

施策の柱

8. 地域における支え合い・助け合いの充実

国の評価区分
【大区分】 自立支援・介護予防・重度化防止
【中区分】 その他

No.	施策	主な内容	目標		実績(見込含む)		R4 対比	評価及び課題	自己 評価
			R2	R3	R3	R4			
126	市民の理解・協力の促進	健康寿命延伸への取組強化	地域における健康づくり出前講座 ①回数 15回 ②参加者数 300人	地域における健康づくり出前講座 ①回数 15回 ②参加者数 300人	実績なし	地域における健康づくり出前講座 ①回数:6回 ②参加者人数 100人	① 40% ② 33%	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、出前講座を実施することができない状況であったが、コロナ禍の新しい生活様式になったため、少しずつ出前講座を実施した。感染防止対策のため、会場の広さや参加人数などにも配慮して再開し始めたところである。	△
126	市民の理解・協力の促進	高齢者に対する理解、協力の促進	市の情報担当と連携し広く情報を発信し地域における支え合いや地域共生社会に向けた理解・協力の促進を図る。		広報に記事を掲載し、かつFMゆづりがおにて広報活動を行った。	広報に記事を掲載し、わかりやすく広報活動を行った。	-	毎月の記事は地域包括ケアシステムについてよりわかりやすい内容となるよう心掛けた。 今後も、高齢者に対する市民の理解を得られるよう積極的にメディアを活用していく。	◎
126	市民の理解・協力の促進	介護予防への理解と取組	しもつけ元気はつらつ体操実施サロン数 45か所	しもつけ元気はつらつ体操実施サロン数 48か所	しもつけ元気はつらつ体操実施サロン数 42か所	しもつけ元気はつらつ体操実施サロン数 42か所	88%	新規でもつけ元気はつらつ体操を実施するサロンが立ち上がり、目標を達成することができた。継続して実施していけるよう、介護予防に関する啓発や支援を行っていく必要がある。	○
127	事業所・関係団体等の理解・協力の促進	事業所・関係団体等の理解・協力の促進	超高齢社会における事業者等の役割について周知していく。		民生委員や高齢者見守りネットワーク協定事業所などに向け、研修会等を実施した。			民生委員研修会にて、地域包括ケアシステムの構築について説明をした。 高齢者見守りネットワーク研修会(集合型+オンライン開催)にて、協定事業者に対し、見守り状況についての事例紹介等を実施した。 今後も、行政、関係機関、地域住民や事業者・関係団体等の連携に結びつくよう意識しながら各事業を実施していきたい。	◎